

試験報告書				発行番号		-					
				発行年月日		2021年12月3日					
試験名	Dragon Beam-Pot (4XL1) 電解条件における有効塩素濃度の実力値確認			承認		検討		発行			
								橋本			
試験日	2021/11/15~2021/12/02	試験場所	第二工場								
試験者	橋本、守屋		天気	-		温度	-	℃	湿度	-	%

1.目的

ドラゴンビームポットの仕様確定にあたり、電解条件における有効塩素濃度の実力値の確認を行う。
電解条件における有効塩素濃度、pHの範囲を決定する。

2.試験方法

被電解液は、メスシリンダーで測った水道水を各容器2L(合計4L)に対し、電子天秤で測定した食塩を加えて調整、スプーン1杯は各容器2Lに対し0.8g(合計1.6g)、2杯は1.6g(合計3.2g)として試験を行う。

- 使用装置 4XL1 Dragon Beam-Pod
- 測定器 有効塩素濃度計(RC-2Z,笠原理化,S/No.1323)
※測定器はメーカー校正済。滴定分析との差異はありません。
pHメータ(D-200-2,堀場製作所,S/No.PGOJ0014)

3.試験結果

図1に測定結果を、表2に生データを示す。
図1のデータはn=5の平均値を示す。(株)NIC様に試験結果を確認していただき、仕様確定とする。

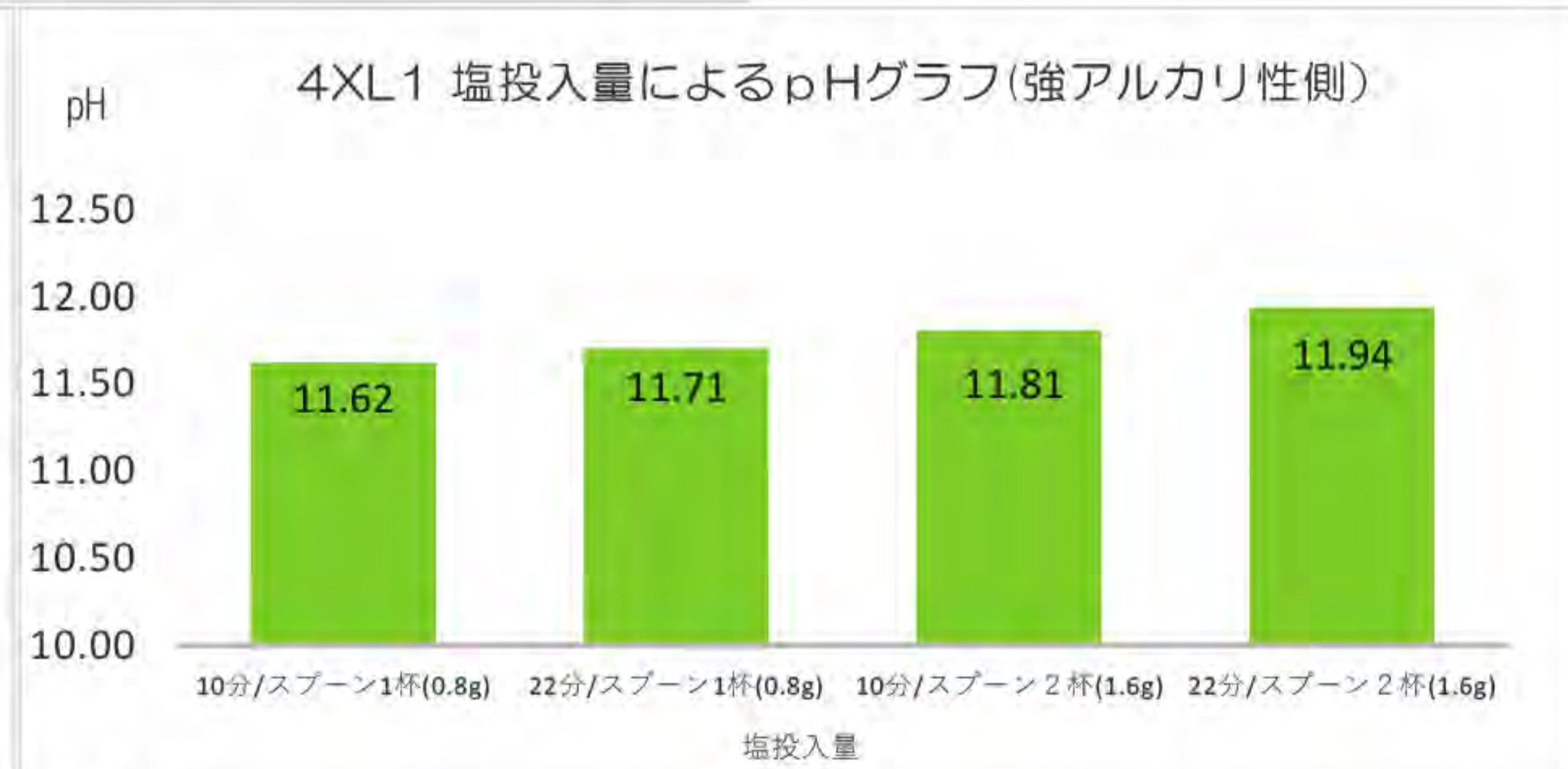
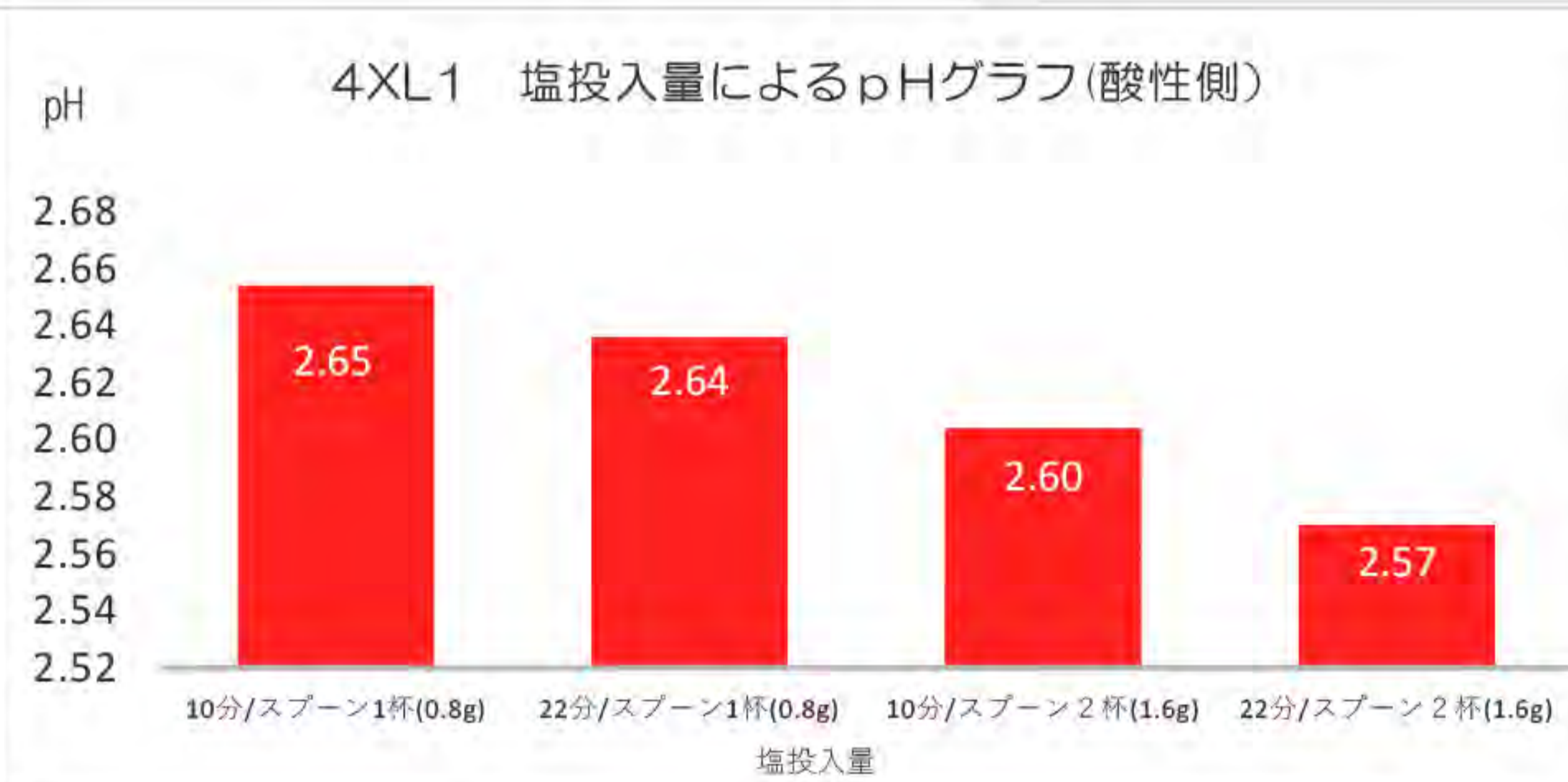
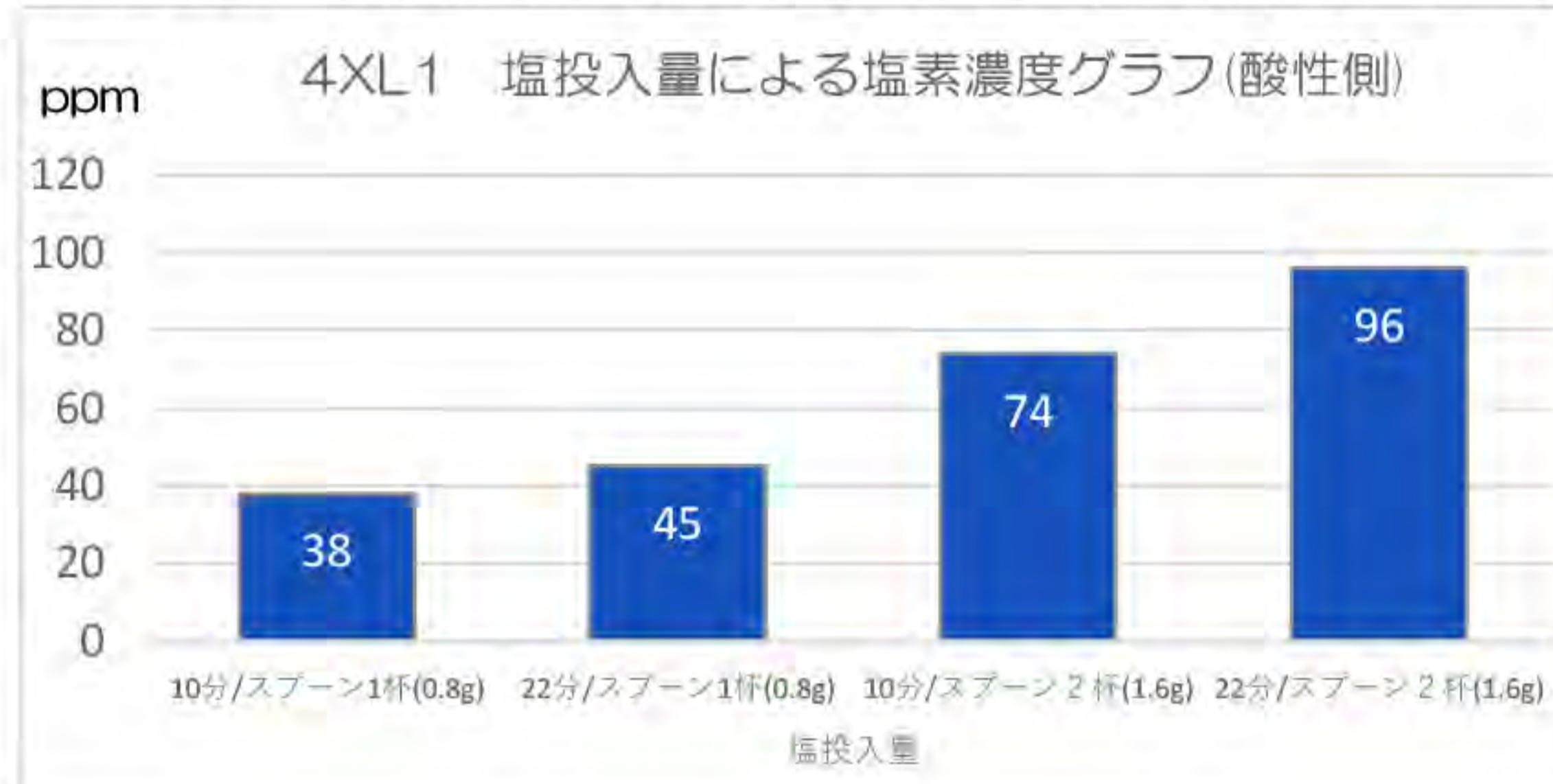


図1 測定結果

表2 4XL1 Dragon Beam-Pod 測定データ

塩投入量 (※各容器2Lに)	有効塩素濃度(強酸性側) (ppm)					平均値
	n=1	n=2	n=3	n=4	n=5	
10分/スプーン1杯(0.8g)	35	38	42	39	36	38
22分/スプーン1杯(0.8g)	45	47	42	48	44	45
10分/スプーン2杯(1.6g)	74	82	71	68	75	74
22分/スプーン2杯(1.6g)	98	95	101	92	94	96

塩投入量 (※各容器2Lに)	pH(強酸性水側)					平均値
	n=1	n=2	n=3	n=4	n=5	
10分/スプーン1杯(0.8g)	2.62	2.68	2.70	2.65	2.62	2.65
22分/スプーン1杯(0.8g)	2.62	2.61	2.64	2.68	2.63	2.64
10分/スプーン2杯(1.6g)	2.63	2.67	2.61	2.56	2.55	2.60
22分/スプーン2杯(1.6g)	2.62	2.55	2.61	2.58	2.49	2.57

塩投入量 (※各容器2Lに)	pH(強アルカリ性水側)					平均値
	n=1	n=2	n=3	n=4	n=5	
10分/スプーン1杯(0.8g)	11.67	11.63	11.58	11.65	11.59	11.62
22分/スプーン1杯(0.8g)	11.83	11.67	11.76	11.61	11.66	11.71
10分/スプーン2杯(1.6g)	11.84	11.74	11.92	11.73	11.81	11.81
22分/スプーン2杯(1.6g)	12.07	11.91	11.95	11.84	11.92	11.94